

事務事業評価票

所管部長等名	健康福祉部長 上田 淑哉
所管課・係名	こども未来課 保育係
課長名	松村 浩

評価対象年度	平成23年度
--------	--------

(Plan) 事務事業の計画

事務事業名	公立保育所施設整備事業	「主なる事業の執行状況調」における件名又は事業名	公立保育所耐震改修事業
会計区分	一般会計		
予算の事業名	公立保育所施設整備事業		
事業コード(大-中-小)	50 - 01 - 34		
施策の体系 (八代市総合計画の実施計画における位置づけ)	基本目標(章)	第1章 誰もがいきいきと暮らすまち	
	施策の大綱(節)【政策】	②安心して出産・子育てできるまちづくり	
	施策の展開(項)【施策】	②子育て支援	
	具体的な施策と内容	(1)子育て環境の充実	
根拠法令、要綱等			
実施手法 (該当欄を●)	<input type="radio"/> 全部直営 <input type="radio"/> 一部委託 <input checked="" type="radio"/> 全部委託 <input type="radio"/> その他()	法令による実施義務 (該当欄を●)	<input type="radio"/> 義務である <input checked="" type="radio"/> 義務ではない
事業期間	開始年度	平成23年度	終了年度 平成24年度

(Do) 事務事業の実施

事務事業の概要	目的	対象(誰・何を)	成果目標(どのような効果をもたらしたいのか)
	内容 (手段、手法等)	耐震診断の結果、耐震補強が必要と判断された保育園舎	保育園に通う園児・職員の安心安全のため、保育園舎の耐震性を確保する。
事業開始時点からこれまでの状況変化等	平成22年度に耐震診断が必要とされる保育所6園に診断を行った結果、白鳥ぎんが保育園1園が耐震基準を下回ったため、平成23年度に実施設計を行い、平成24年度に耐震改修工事を実施する。		
事業開始時点から平成23年度中に耐震補強工事に係る設計委託を終了し、平成24年8月～10月末にかけて工事を実施。			

コスト・成果指標の推移

		単位	22年度決算	23年度決算	24年度予算	25年度見込	26年度見込	27年度見込	
コスト	総事業費	千円	0	2,048	16,000	0	0	0	
	事業費(直接経費)	千円	0	2,048	15,300	0	0	0	
	財源内訳	国・県支出金	千円						
		使用料・手数料	千円						
		市債	千円						
		その他()	千円						
	一般財源	千円		2,048	15,300				
概算人件費(正規職員)	千円	0	350	700	0	0	0		
正規職員	従事者数	人		0.05	0.10				
臨時職員等従事者数	人		0.00	0.00					
(もたらそうとする効果の数値化)	指標名	指標設定の考え方	単位	22年度実績	23年度実績	24年度見込	25年度計画	26年度計画	27年度計画
	① 保育園舎の耐震性の確保	耐震改修工事を実施することで、耐震性を確保する。	%		0	100			
	②								
〈記述欄〉※数値化できない場合									

(Check) 事務事業の自己評価

事業実施の 妥当性	①	【計画上の位置付け】 事業の目的が上位政策・施策に結びつきますか	A 結びつく B 一部結びつく C 結びつかない	A A A	(現状分析等) こどもの生命を守るという観点から、最優先に実施する必要がある。保育所の所管官庁である厚生労働省からの耐震工事に関して、「喫緊の課題」として位置づけられており、市町村並びに社会福祉法人に対して、未実施施設に関しては整備を行うよう指導がなされている。
	②	【市民ニーズ等の状況】 市民ニーズや社会状況の変化により、事業の役割が薄れていませんか	A 薄れていない B 少し薄れている C 薄れている		
	③	【市が関与する必要性】 市が事業主体であることは妥当ですか(国・県・民間と競合していませんか)	A 妥当である B あまり妥当でない C 妥当でない		
活動内容の 有効性	①	【事業の達成状況】 成果目標の達成状況は順調に推移していますか	A 順調である B あまり順調ではない C 順調ではない	A A	(現状分析等) 事業の進捗状況としては順調に推移している。
	②	【事業内容の見直し】 成果を向上させるため、事業内容を見直す余地はありますか	A 見直しの余地はない B 検討の余地あり C 見直すべき		
実施方法の 効率性	①	【民間委託等】 民間委託、指定管理者制度の導入などにより、成果を下げずにコストを削減することは可能ですか	A できない B 検討の余地あり C 可能である	A A A A	(現状分析等) 事業の実施に関しては、既に民間委託である。コストに関しても競争入札による業者選定により削減が図られている。
	②	【他事業との統合・連携】 目的や形態が類似・関連する事業との統合・連携によりコストの削減は可能ですか	A できない B 検討の余地あり C 可能である		
	③	【人件費の見直し】 非常勤職員等による対応その他の方法により、人件費の削減は可能ですか	A できない B 検討の余地あり C 可能である		
	④	【受益者負担の適正化】 受益者負担に見直しの余地はありますか(引上げ・引下げ・新たな負担・廃止)	A 見直しの余地はない B 検討の余地あり C 見直すべき		

(Action) 事務事業の方向性と改革改善

今後の方向性 (該当欄を●)	● 不要(廃止) ○ 民間実施 ○ 市による(民間委託の拡大・市民等との協働等) ○ 市による実施(要改善) ○ 市による実施(現行どおり) ○ 市による実施(規模拡充)	(今後の方向性の理由) 24年度で公立保育園の耐震工事が終了するため、廃止とする。

改革改善内容	今後の改革改善の取組と、もたらそうとする効果		改革改善による期待成果																							
			<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td align="center" colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td align="center">削減</td> <td align="center">維持</td> <td align="center">増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td align="center">向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td align="center">維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td align="center">低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>					コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持					低下		
		コスト																								
		削減	維持	増加																						
成果	向上																									
	維持																									
	低下																									

外部評価の実施	無	実施年度	
---------	---	------	--

決算審査特別委員会における意見等	(委員からの意見等)
------------------	------------